

分析結果報告書〔 8 〕 1 / 2 0

4 ばいじん抽出液試料(ダイオキシン類)

機関コード	
機関名	
郵便番号	
電話番号	
国際的な認証等の取得（複数回答可）	1 . ISO 9001 ~ 9003 2 . ISO 14001 3 . ISO/IEC 17025(ガイト25) 4 . M L A P 5 . 環境省が実施するダイオキシン類の請負調査の受注資格
分析主担当者（クリアップ操作）氏名	
経験年数	() 年
実績（年間の分析試料数）	()
分析主担当者（GC/MS操作）氏名	
経験年数	() 年
実績（年間の分析試料数）	()
測定回数	()

注) 分析用試料のはかり取りからGC / MS等の測定までの一連操作を行った回数（1 ~ 5の整数）を記入する。

この測定回数分の分析結果を次の表（2 / 2 0 ~ 1 1 / 2 0）に記入する。例えば、1回測定の場合には、< 1回目の分析結果 >（2 / 2 0及び3 / 2 0）に記入し、< 2 ~ 5回目の分析結果 >（4 / 2 0 ~ 1 1 / 2 0）は記入しない。

分析結果報告書〔 8 〕 2 / 2 0

< 1 回目の分析結果 (PCDDs 及び PCDFs) > 注 1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注 2)		
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
P C D D s 異 性 体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD			
	5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD			
	6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD			
		1,2,3,6,7,8-HxCDD			
	7 塩素化物	1,2,3,7,8,9-HxCDD			
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
	8 塩素化物	OCDD			
	P C D F s 異 性 体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF		
5 塩素化物		1,2,3,7,8-PeCDF			
		2,3,4,7,8-PeCDF			
6 塩素化物		1,2,3,4,7,8-HxCDF			
		1,2,3,6,7,8-HxCDF			
		1,2,3,7,8,9-HxCDF			
		2,3,4,6,7,8-HxCDF			
7 塩素化物		1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF				
8 塩素化物	OCDF				
P C D D s 同 族 体	4 塩素化物	TeCDDs			
	5 塩素化物	PeCDDs			
	6 塩素化物	HxCDDs			
	7 塩素化物	HpCDDs			
	8 塩素化物	OCDD			
	計	PCDDs			
P C D F s 同 族 体	4 塩素化物	TeCDFs			
	5 塩素化物	PeCDFs			
	6 塩素化物	HxCDFs			
	7 塩素化物	HpCDFs			
	8 塩素化物	OCDF			
	計	PCDFs			
同族体の合計		PCDDs+PCDFs			

注 1) 前記 (1 / 2 0) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注 2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

分析結果報告書〔 8 〕 3 / 2 0

< 1 回目の分析結果 (DLPCB) > 注1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注2)		
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
ノン オル ト異 性体	4 塩素化物	3,4,4',5-TeCB (#81)			
		3,3',4,4'-TeCB (#77)			
	5 塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB (#126)			
	6 塩素化物	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)			
モノ オル ト異 性体	5 塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB (#123)			
		2,3',4,4',5-PeCB (#118)			
		2,3,3',4,4'-PeCB (#105)			
		2,3,4,4',5-PeCB (#114)			
	6 塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)			
		2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)			
		2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)			
7 塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)				
そ の 他	ノンオルト	注3)			
	モノオルト	注3)			
	計 (DLPCB)	注3)			

注1) 前記 (1 / 2 0) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

注3) 「ノンオルト」はノンオルト 4 異性体の和、「モノオルト」はモノオルト 8 異性体の和、「計 (DLPCB)」はノンオルトとモノオルトの和を記入する。

< 1 回目の分析結果 (毒性当量 : TEQ) > 注1)

区分	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注2)		
		定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
T	TEQ (PCDDs 及び PCDFs) 注4)		-	-
E	TEQ (DL-PCB) 注4)		-	-
Q	計 : TEQ (ダイオキシン類) 注4)		-	-

注4) TEQ は、異性体の濃度に毒性等価係数 (TEF) を乗じて算出する。

各異性体の濃度については、定量下限以上の値はそのままの値を用い、定量下限未満で検出下限以上の値と検出下限未満のものは 0 (ゼロ) とする。

TEF は、1997年にWHO/IPCSから提案されたものを用いる。

分析結果報告書〔 8 〕 4 / 2 0

< 2 回目の分析結果 (PCDDs 及び PCDFs) > 注 1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注 2)		
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
P C D D s 異 性 体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD			
	5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD			
	6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD			
		1,2,3,6,7,8-HxCDD			
	7 塩素化物	1,2,3,7,8,9-HxCDD			
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
	8 塩素化物	OCDD			
	P C D F s 異 性 体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF		
5 塩素化物		1,2,3,7,8-PeCDF			
		2,3,4,7,8-PeCDF			
6 塩素化物		1,2,3,4,7,8-HxCDF			
		1,2,3,6,7,8-HxCDF			
		1,2,3,7,8,9-HxCDF			
		2,3,4,6,7,8-HxCDF			
7 塩素化物		1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF				
8 塩素化物	OCDF				
P C D D s 同 族 体	4 塩素化物	TeCDDs			
	5 塩素化物	PeCDDs			
	6 塩素化物	HxCDDs			
	7 塩素化物	HpCDDs			
	8 塩素化物	OCDD			
	計	PCDDs			
P C D F s 同 族 体	4 塩素化物	TeCDFs			
	5 塩素化物	PeCDFs			
	6 塩素化物	HxCDFs			
	7 塩素化物	HpCDFs			
	8 塩素化物	OCDF			
	計	PCDFs			
同族体の合計		PCDDs+PCDFs			

注 1) 前記 (1 / 2 0) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注 2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

分析結果報告書〔 8 〕 5 / 2 0

< 2 回目の分析結果 (DLPCB) > 注1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注2)		
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
ノン オル ト異 性体	4 塩素化物	3,4,4',5-TeCB (#81)			
		3,3',4,4'-TeCB (#77)			
	5 塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB (#126)			
	6 塩素化物	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)			
モノ オル ト異 性体	5 塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB (#123)			
		2,3',4,4',5-PeCB (#118)			
		2,3,3',4,4'-PeCB (#105)			
		2,3,4,4',5-PeCB (#114)			
	6 塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)			
		2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)			
		2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)			
7 塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)				
そ の 他	ノンオルト	注3)			
	モノオルト	注3)			
	計 (DLPCB)	注3)			

注1) 前記 (1 / 2 0) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

注3) 「ノンオルト」はノンオルト 4 異性体の和、「モノオルト」はモノオルト 8 異性体の和、「計 (DLPCB)」はノンオルトとモノオルトの和を記入する。

< 2 回目の分析結果 (毒性当量 : TEQ) > 注1)

区分	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注2)		
		定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
T	TEQ (PCDDs 及び PCDFs) 注4)		-	-
E	TEQ (DL-PCB) 注4)		-	-
Q	計 : TEQ (ダイオキシン類) 注4)		-	-

注4) TEQ は、異性体の濃度に毒性等価係数 (TEF) を乗じて算出する。

各異性体の濃度については、定量下限以上の値はそのままの値を用い、定量下限未満で検出下限以上の値と検出下限未満のものは 0 (ゼロ) とする。

TEF は、1997 年に WHO/IPCS から提案されたものを用いる。

分析結果報告書〔 8 〕 6 / 2 0

< 3 回目の分析結果 (PCDDs 及び PCDFs) > 注 1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注 2)			
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値	
P C D D s 異 性 体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD				
	5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD				
	6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD				
		1,2,3,6,7,8-HxCDD				
	7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD				
	8 塩素化物	OCDD				
	P C D F s 異 性 体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF			
		5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDF			
2,3,4,7,8-PeCDF						
6 塩素化物		1,2,3,4,7,8-HxCDF				
		1,2,3,6,7,8-HxCDF				
		1,2,3,7,8,9-HxCDF				
7 塩素化物		1,2,3,4,6,7,8-HpCDF				
		1,2,3,4,7,8,9-HpCDF				
8 塩素化物	OCDF					
P C D D s 同 族 体	4 塩素化物	TeCDDs				
	5 塩素化物	PeCDDs				
	6 塩素化物	HxCDDs				
	7 塩素化物	HpCDDs				
	8 塩素化物	OCDD				
	計	PCDDs				
P C D F s 同 族 体	4 塩素化物	TeCDFs				
	5 塩素化物	PeCDFs				
	6 塩素化物	HxCDFs				
	7 塩素化物	HpCDFs				
	8 塩素化物	OCDF				
	計	PCDFs				
同族体の合計		PCDDs+PCDFs				

注 1) 前記 (1 / 2 0) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注 2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

分析結果報告書〔 8 〕 7 / 2 0

< 3 回目の分析結果 (DLPCB) > 注1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注2)		
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
ノン オル ト異 性体	4 塩素化物	3,4,4',5-TeCB (#81)			
		3,3',4,4'-TeCB (#77)			
	5 塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB (#126)			
	6 塩素化物	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)			
モノ オル ト異 性体	5 塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB (#123)			
		2,3',4,4',5-PeCB (#118)			
		2,3,3',4,4'-PeCB (#105)			
		2,3,4,4',5-PeCB (#114)			
	6 塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)			
		2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)			
		2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)			
7 塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)				
そ の 他	ノンオルト	注3)			
	モノオルト	注3)			
	計 (DLPCB)	注3)			

注1) 前記 (1 / 2 0) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

注3) 「ノンオルト」はノンオルト 4 異性体の和、「モノオルト」はモノオルト 8 異性体の和、「計 (DLPCB)」はノンオルトとモノオルトの和を記入する。

< 3 回目の分析結果 (毒性当量 : TEQ) > 注1)

区分	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注2)		
		定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
T	TEQ (PCDDs 及び PCDFs) 注4)		-	-
E	TEQ (DL-PCB) 注4)		-	-
Q	計 : TEQ (ダイオキシン類) 注4)		-	-

注4) TEQ は、異性体の濃度に毒性等価係数 (TEF) を乗じて算出する。

各異性体の濃度については、定量下限以上の値はそのままの値を用い、定量下限未満で検出下限以上の値と検出下限未満のものは 0 (ゼロ) とする。

TEF は、1997 年に WHO/IPCS から提案されたものを用いる。

分析結果報告書〔 8 〕 8 / 2 0

< 4 回目の分析結果 (PCDDs 及び PCDFs) > 注 1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注 2)		
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
P C D D s 異 性 体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD			
	5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD			
	6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD			
		1,2,3,6,7,8-HxCDD			
	7 塩素化物	1,2,3,7,8,9-HxCDD			
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
	8 塩素化物	OCDD			
	P C D F s 異 性 体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF		
5 塩素化物		1,2,3,7,8-PeCDF			
		2,3,4,7,8-PeCDF			
6 塩素化物		1,2,3,4,7,8-HxCDF			
		1,2,3,6,7,8-HxCDF			
		1,2,3,7,8,9-HxCDF			
		2,3,4,6,7,8-HxCDF			
7 塩素化物		1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF				
8 塩素化物	OCDF				
P C D D s 同 族 体	4 塩素化物	TeCDDs			
	5 塩素化物	PeCDDs			
	6 塩素化物	HxCDDs			
	7 塩素化物	HpCDDs			
	8 塩素化物	OCDD			
	計	PCDDs			
P C D F s 同 族 体	4 塩素化物	TeCDFs			
	5 塩素化物	PeCDFs			
	6 塩素化物	HxCDFs			
	7 塩素化物	HpCDFs			
	8 塩素化物	OCDF			
	計	PCDFs			
同族体の合計		PCDDs+PCDFs			

注 1) 前記 (1 / 2 0) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注 2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

分析結果報告書〔 8 〕 9 / 20

< 4 回目の分析結果 (DLPCB) > 注1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注2)		
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
ノン オル ト異 性体	4 塩素化物	3,4,4',5-TeCB (#81)			
		3,3',4,4'-TeCB (#77)			
	5 塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB (#126)			
	6 塩素化物	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)			
モノ オル ト異 性体	5 塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB (#123)			
		2,3',4,4',5-PeCB (#118)			
		2,3,3',4,4'-PeCB (#105)			
		2,3,4,4',5-PeCB (#114)			
	6 塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)			
		2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)			
		2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)			
7 塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)				
そ の 他	ノンオルト	注3)			
	モノオルト	注3)			
	計 (DLPCB)	注3)			

注1) 前記 (1 / 20) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

注3) 「ノンオルト」はノンオルト 4 異性体の和、「モノオルト」はモノオルト 8 異性体の和、「計 (DLPCB)」はノンオルトとモノオルトの和を記入する。

< 4 回目の分析結果 (毒性当量 : TEQ) > 注1)

区分	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注2)		
		定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
T	TEQ (PCDDs 及び PCDFs) 注4)		-	-
E	TEQ (DL-PCB) 注4)		-	-
Q	計 : TEQ (ダイオキシン類) 注4)		-	-

注4) TEQ は、異性体の濃度に毒性等価係数 (TEF) を乗じて算出する。

各異性体の濃度については、定量下限以上の値はそのままの値を用い、定量下限未満で検出下限以上の値と検出下限未満のものは 0 (ゼロ) とする。

TEF は、1997年にWHO/IPCSから提案されたものを用いる。

分析結果報告書〔 8 〕 10 / 20

< 5 回目の分析結果 (PCDDs 及び PCDFs) > 注 1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注 2)			
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値	
P C D D s 異 性 体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD				
	5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD				
	6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD				
		1,2,3,6,7,8-HxCDD				
	7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD				
	8 塩素化物	OCDD				
	P C D F s 異 性 体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF			
		5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDF			
2,3,4,7,8-PeCDF						
6 塩素化物		1,2,3,4,7,8-HxCDF				
		1,2,3,6,7,8-HxCDF				
		1,2,3,7,8,9-HxCDF				
		2,3,4,6,7,8-HxCDF				
7 塩素化物		1,2,3,4,6,7,8-HpCDF				
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF					
8 塩素化物	OCDF					
P C D D s 同 族 体	4 塩素化物	TeCDDs				
	5 塩素化物	PeCDDs				
	6 塩素化物	HxCDDs				
	7 塩素化物	HpCDDs				
	8 塩素化物	OCDD				
	計	PCDDs				
P C D F s 同 族 体	4 塩素化物	TeCDFs				
	5 塩素化物	PeCDFs				
	6 塩素化物	HxCDFs				
	7 塩素化物	HpCDFs				
	8 塩素化物	OCDF				
	計	PCDFs				
同族体の合計		PCDDs+PCDFs				

注 1) 前記 (1 / 20) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注 2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

分析結果報告書〔 8 〕 11 / 20

< 5 回目の分析結果 (DLPCB) > 注1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注2)		
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
ノン オル ト異 性体	4 塩素化物	3,4,4',5-TeCB (#81)			
		3,3',4,4'-TeCB (#77)			
	5 塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB (#126)			
	6 塩素化物	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)			
モノ オル ト異 性体	5 塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB (#123)			
		2,3',4,4',5-PeCB (#118)			
		2,3,3',4,4'-PeCB (#105)			
		2,3,4,4',5-PeCB (#114)			
	6 塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)			
		2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)			
		2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)			
7 塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)				
そ の 他	ノンオルト	注3)			
	モノオルト	注3)			
	計 (DLPCB)	注3)			

注1) 前記 (1 / 20) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

注3) 「ノンオルト」はノンオルト 4 異性体の和、「モノオルト」はモノオルト 8 異性体の和、「計 (DLPCB)」はノンオルトとモノオルトの和を記入する。

< 5 回目の分析結果 (毒性当量 : TEQ) > 注1)

区分	分析項目	分析結果 (n g/m l) 注2)		
		定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
T	TEQ (PCDDs 及び PCDFs) 注4)		-	-
E	TEQ (DL-PCB) 注4)		-	-
Q	計 : TEQ (ダイオキシン類) 注4)		-	-

注4) TEQ は、異性体の濃度に毒性等価係数 (TEF) を乗じて算出する。

各異性体の濃度については、定量下限以上の値はそのままの値を用い、定量下限未満で検出下限以上の値と検出下限未満のものは 0 (ゼロ) とする。

TEF は、1997年にWHO/IPCSから提案されたものを用いる。

分析結果報告書〔 8 〕 12 / 20

< 試料のはかり取り等 >

試料のはかり取り量 (注)	() ml
クリーンアップ 添加	1. 添加する 2. 添加しない
添加箇所	1. 抽出液試料に添加 (試料に添加) 2. その他 ()

(注) 試料量は、1 ml 程度とする。

< クリーンアップ >

硫酸処理	1. 行う 2. 行わない
シカゲカマト	1. 行う 2. 行わない
多層シカゲカマト	1. 行う 2. 行わない
その他の操作 (GC/MS分析用試料液の調製方法)	
アルミカマトグファイ (JIS K 0311の6.4.5のa))	1. 行う 2. 行わない
高速液体カマトグファイ (JIS K 0311の6.4.5のb))	1. 行う 2. 行わない
活性炭カマトグファイ (JIS K 0311の6.4.5のc))	1. 行う 2. 行わない
ジメチルスルホキシド (DMSO) 分配処理操作 (JIS K 0311の6.4.5のd))	1. 行う 2. 行わない
アルミカマトグファイ (PCDDs及びPCDFs測定用とDL-PCB測定用に2分割しないで操作する)	1. 行う 2. 行わない
活性炭カマトグファイ (PCDDs及びPCDFs測定用) 及びアルミカマトグファイ (DL-PCB測定用) (PCDDs及びPCDFs測定用とDL-PCB測定用に2分割後操作する)	()
その他の処理	
硫黄分除去の処理	1. 行わない 2. 硝酸銀シカゲカマト 3. 銅 (チップ又は粒状) カマト 4. 銅線 (コイル状) を浸す方法 5. その他 ()
転溶溶媒	1. ノナン 2. トルエン 3. デカン 4. イソオクタン 5. その他 ()
GC/MS分析用試料液 PCDDs及びPCDFs用	() µl
DL-PCB用	() µl

< GC / MS 1 >

対応物質 1 (複数回答可)	PCDDs及びPCDFs DL-PCB	1. 4塩素化物 2. 5塩素化物 3. 6塩素化物 4. 7塩素化物 5. 8塩素化物 6. 4塩素化物 7. 5塩素化物 8. 6塩素化物 9. 7塩素化物
GC 1 型式		1. GC 17シリーズ 2. GC 2010シリーズ 3. 5890シリーズ 4. 6890シリーズ 5. TRACE GC 6. その他 ()
カラム 1 型式		1. Aquatic 2. BPX5 3. BPX50 4. BPX-DXN 5. CP-Sil88 6. DB1 7. DB5 (MS) 8. DB17 9. HP1 10. HP5 (MS) 11. HT8 12. HT8 (PCB) 13. PTE5 14. RH17 15. SP2331 16. TC5 17. その他 ()
内径		() mm
長さ		() m
膜厚		() µm
昇温条件 1 初期		温度 ()、温度保持 ()分
1回目の昇温		速度 () /分到達温度 () 温度保持 ()分
2回目の昇温		速度 () /分到達温度 () 温度保持 ()分
3回目の昇温		速度 () /分到達温度 () 温度保持 ()分
4回目の昇温		速度 () /分到達温度 () 温度保持 ()分
(5回以上の昇温の場合)		最終温度 ()、温度保持 ()分
昇温回数		回数 ()回
注入 1 量		() µl
注入口温度		()
注入方式		1. スプリット 2. スプリットレス 3. コールドオンカラム 4. その他 ()
キャリアーガス 1 流量		() ml/分
MS 1 型式		1. Auto Spec シリーズ 2. JMS700シリーズ 3. JMS800シリーズ 4. JMS(2.3以外) 5. MAT95シリーズ 6. SX102 7. 5972シリーズ 8. 5973シリーズ 9. 6890シリーズ 10. QP5000シリーズ 11. QP5050シリーズ 12. QP2010 13. オートマスシリーズ 14. その他 ()
測定時の分解能 1		1. 10000未満 2. 10000~12000 3. 12000を超える
イオン化 1 方法		1. EI 2. その他 ()
電圧		1. 40V未満 2. 40~70V 3. 70Vを超える
電流		1. 500 µA未満 2. 500~1000 µA 3. 1000 µAを超える
イオン源温度		()

分析結果報告書〔 8 〕 13 / 20

< GC / MS 2 >

対応物質 2 (複数回答可)	PCDDs及びPCDFs DL-PCB	1. 4塩素化物 2. 5塩素化物 3. 6塩素化物 4. 7塩素化物 5. 8塩素化物 6. 4塩素化物 7. 5塩素化物 8. 6塩素化物 9. 7塩素化物
GC 2 型式		1. GC17シリーズ 2. GC2010シリーズ 3. 5890シリーズ 4. 6890シリーズ 5. TRACE GC 6. その他()
カラム 2 型式		1. Aquatic 2. BPX5 3. BPX50 4. BPX-DXN 5. CP-Sil88 6. DB1 7. DB5(MS) 8. DB17 9. HP1 10. HP5(MS) 11. HT8 12. HT8(PCB) 13. PTE5 14. RH17 15. SP2331 16. TC5 17. その他()
内径	() mm	
長さ	() m	
膜厚	() μm	
昇温条件 2 初期	温度()、温度保持()分	
1回目の昇温	速度() /分到達温度() 温度保持()分	
2回目の昇温	速度() /分到達温度() 温度保持()分	
3回目の昇温	速度() /分到達温度() 温度保持()分	
4回目の昇温	速度() /分到達温度() 温度保持()分	
(5回以上の昇温の場合)	最終温度()、温度保持()分	
昇温回数	回数()回	
注入 2 量	() μl	
注入口温度	()	
注入方式	1. スプリット 2. スプリットレス 3. コールドオンカラム 4. その他()	
キャリアーガス 2 流量	() ml/分	
MS 2 型式		1. Auto Spec シリーズ 2. JMS700シリーズ 3. JMS800シリーズ 4. JMS(2.3.以外) 5. MAT95シリーズ 6. SX102 7. 5972シリーズ 8. 5973シリーズ 9. 6890シリーズ 10. QP5000シリーズ 11. QP5050シリーズ 12. QP2010 13. オートマスシリーズ 14. その他()
測定時の分解能 2		1. 10000未満 2. 10000~12000 3. 12000を超える
イオン化 2 方法	1. EI 2. その他()	
電圧	1. 40V未満 2. 40~70V 3. 70Vを超える	
電流	1. 500 μA未満 2. 500~1000 μA 3. 1000 μAを超える	
イオン源温度	()	

分析結果報告書〔 8 〕 14 / 20

< GC / MS 3 >

対応物質 3 (複数回答可)	PCDDs及びPCDFs DL-PCB	1. 4塩素化物 2. 5塩素化物 3. 6塩素化物 4. 7塩素化物 5. 8塩素化物 6. 4塩素化物 7. 5塩素化物 8. 6塩素化物 9. 7塩素化物
GC 3 型式		1. GC17シリーズ 2. GC2010シリーズ 3. 5890シリーズ 4. 6890シリーズ 5. TRACE GC 6. その他()
カラム 3 型式		1. Aquatic 2. BPX5 3. BPX50 4. BPX-DXN 5. CP-Sil88 6. DB1 7. DB5(MS) 8. DB17 9. HP1 10. HP5(MS) 11. HT8 12. HT8(PCB) 13. PTE5 14. RH17 15. SP2331 16. TC5 17. その他()
内径	() mm	
長さ	() m	
膜厚	() μm	
昇温条件 3 初期	温度()、温度保持()分	
1回目の昇温	速度() /分到達温度() 温度保持()分	
2回目の昇温	速度() /分到達温度() 温度保持()分	
3回目の昇温	速度() /分到達温度() 温度保持()分	
4回目の昇温	速度() /分到達温度() 温度保持()分	
(5回以上の昇温の場合)	最終温度()、温度保持()分	
昇温回数	回数()回	
注入 3 量	() μl	
注入口温度	()	
注入方式	1. スプリット 2. スプリットレス 3. コールドオンカラム 4. その他()	
キャリアーガス 3 流量	() ml/分	
MS 3 型式		1. Auto Spec シリーズ 2. JMS700シリーズ 3. JMS800シリーズ 4. JMS(2.3.以外) 5. MAT95シリーズ 6. SX102 7. 5972シリーズ 8. 5973シリーズ 9. 6890シリーズ 10. QP5000シリーズ 11. QP5050シリーズ 12. QP2010 13. オートマスシリーズ 14. その他()
測定時の分解能 3		1. 10000未満 2. 10000~12000 3. 12000を超える
イオン化 3 方法	1. EI 2. その他()	
電圧	1. 40V未満 2. 40~70V 3. 70Vを超える	
電流	1. 500 μA未満 2. 500~1000 μA 3. 1000 μAを超える	
イオン源温度	()	

分析結果報告書〔 8 〕 15 / 20

< GC / MS 4 >

対応物質 4 (複数回答可)	PCDDs及びPCDFs DL-PCB	1.4塩素化物 2.5塩素化物 3.6塩素化物 4.7塩素化物 5.8塩素化物 6.4塩素化物 7.5塩素化物 8.6塩素化物 9.7塩素化物
GC 4 型式		1.GC17シリーズ 2.GC2010シリーズ 3.5890シリーズ 4.6890シリーズ 5.TRACE GC 6.その他()
カラム 4 型式		1.Aquatic 2.BPX5 3.BPX50 4.BPX-DXN 5.CP-Sil88 6.DB1 7.DB5(MS) 8.DB17 9.HP1 10.HP5(MS) 11.HT8 12.HT8(PCB) 13.PTE5 14.RH17 15.SP2331 16.TC5 17.その他()
内径	() mm	
長さ	() m	
膜厚	() μm	
昇温条件 4 初期	温度()、温度保持()分	
1回目の昇温	速度() /分到達温度() 温度保持()分	
2回目の昇温	速度() /分到達温度() 温度保持()分	
3回目の昇温	速度() /分到達温度() 温度保持()分	
4回目の昇温	速度() /分到達温度() 温度保持()分	
(5回以上の昇温の場合)	最終温度()、温度保持()分	
昇温回数	回数()回	
注入 4 量	() μl	
注入口温度	()	
注入方式	1.スプリット 2.スプリットレス 3.コールドオンカラム 4.その他()	
キャリアーガス 4 流量	() ml/分	
MS 4 型式	1.Auto Spec シリーズ 2.JMS700シリーズ 3.JMS800シリーズ 4.JMS(2.3.以外) 5.MAT95シリーズ 6.SX102 7.5972シリーズ 8.5973シリーズ 9.6890シリーズ 10.QP5000シリーズ 11.QP5050シリーズ 12.QP2010 13.オートマスシリーズ 14.その他()	
測定時の分解能 4	1.10000未満 2.10000~12000 3.12000を超える	
イオン化 4 方法	1.EI 2.その他()	
電圧	1.40V未満 2.40~70V 3.70Vを超える	
電流	1.500 μA未満 2.500~1000 μA 3.1000 μAを超える	
イオン源温度	()	

分析結果報告書〔 8 〕 16 / 20

< GC / MS 5 >

対応物質 5 (複数回答可)	PCDDs及びPCDFs DL-PCB	1.4塩素化物 2.5塩素化物 3.6塩素化物 4.7塩素化物 5.8塩素化物 6.4塩素化物 7.5塩素化物 8.6塩素化物 9.7塩素化物
GC 5	型式	1.GC17シリーズ 2.GC2010シリーズ 3.5890シリーズ 4.6890シリーズ 5.TRACE GC 6.その他()
カラム 5	型式 内径 長さ 膜厚	1.Aquatic 2.BPX5 3.BPX50 4.BPX-DXN 5.CP-Sil88 6.DB1 7.DB5(MS) 8.DB17 9.HP1 10.HP5(MS) 11.HT8 12.HT8(PCB) 13.PTE5 14.RH17 15.SP2331 16.TC5 17.その他() ()mm ()m ()µm
昇温条件 5	初期 1回目の昇温 2回目の昇温 3回目の昇温 4回目の昇温 (5回以上の昇温の場合) 昇温回数	温度()、温度保持()分 速度() /分到達温度() 温度保持()分 速度() /分到達温度() 温度保持()分 速度() /分到達温度() 温度保持()分 速度() /分到達温度() 温度保持()分 最終温度()、温度保持()分 回数()回
注入 5	量 注入口温度 注入方式	()µl () 1.スプリット 2.スプリットレス 3.コールドオンカラム 4.その他()
キャリアーガス 5	流量	()ml/分
MS 5	型式	1.Auto Spec シリーズ 2.JMS700シリーズ 3.JMS800シリーズ 4.JMS(2.3.以外) 5.MAT95シリーズ 6.SX102 7.5972シリーズ 8.5973シリーズ 9.6890シリーズ 10.QP5000シリーズ 11.QP5050シリーズ 12.QP2010 13.オートマスシリーズ 14.その他()
測定時の分解能 5		1.10000未満 2.10000~12000 3.12000を超える
イオン化 5	方法 電圧 電流 イオン源温度	1.EI 2.その他() 1.40V未満 2.40~70V 3.70Vを超える 1.500µA未満 2.500~1000µA 3.1000µAを超える ()

< 検量線の作成 >

検量線	PCDDs及びPCDFs DL-PCB	作成点数 作成範囲(濃度) 繰り返し数 作成点数 作成範囲(濃度) 繰り返し数	() 最小()ng/ml ~最大()ng/ml () () 最小()ng/ml ~最大()ng/ml ()
標準物質(液)	PCDDs及びPCDFs DL-PCB	製造メーカ 開封後の月数 製造メーカ 開封後の月数	1.CIL 2.Wellington 3.その他() ()月 1.CIL 2.Wellington 3.その他() ()月
装置安定性	感度変動 保持時間変動		()% ()%

分析結果報告書〔 8 〕 17 / 20

<内標準物質（PCDDs及びPCDFs）の添加量と回収率>（使用した内標準物質に対応する欄に記入する）

塩素数	内標準物質	クリアップ SIV		ソリジ SIV
		添加量 (ng)	回収率 (%)	添加量 (ng)
4 塩素化物	¹³ C _n 1,2,3,4-TeCDD			
	¹² C _n ¹³ C _m 1,2,3,4-TeCDD			
	¹³ C _n 1,3,6,8-TeCDD			
	¹³ C _n 2,3,7,8-TeCDD			
	³⁷ Cl- ¹³ C _n 2,3,7,8-TeCDD			
5 塩素化物	¹³ C _n 1,2,3,7,8-PeCDD			
	¹³ C _n 1,2,3,4,7-PeCDD			
6 塩素化物	¹³ C _n 1,2,3,4,7,8-HxCDD			
	¹³ C _n 1,2,3,6,7,8-HxCDD			
	¹³ C _n 1,2,3,7,8,9-HxCDD			
	¹³ C _n 1,2,3,4,6,7-HxCDD			
7 塩素化物	¹³ C _n 1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
8 塩素化物	¹³ C _n 1,2,3,4,6,7,8,9-OCDD			
4 塩素化物	¹³ C _n 2,3,7,8-TeCDF			
	¹² C _n ¹³ C _m 2,3,7,8-TeCDF			
	¹³ C _n 1,2,3,4-TeCDF			
	¹³ C _n 1,2,7,8-TeCDF			
	¹³ C _n 1,3,6,8-TeCDF			
5 塩素化物	¹³ C _n 1,2,3,7,8-PeCDF			
	¹³ C _n 2,3,4,7,8-PeCDF			
	¹² C _n ¹³ C _m 2,3,4,7,8-PeCDF			
	¹³ C _n 1,2,3,4,6-PeCDF			
6 塩素化物	¹³ C _n 1,2,3,4,7,8-HxCDF			
	¹² C _n ¹³ C _m 1,2,3,4,7,8-HxCDF			
	¹³ C _n 1,2,3,6,7,8-HxCDF			
	¹³ C _n 1,2,3,7,8,9-HxCDF			
	¹³ C _n 2,3,4,6,7,8-HxCDF			
	¹³ C _n 1,2,3,4,6,9-HxCDF			
7 塩素化物	¹³ C _n 1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
	¹² C _n ¹³ C _m 1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
	¹³ C _n 1,2,3,4,7,8,9-HpCDF			
	¹³ C _n 1,2,3,4,6,8,9-HpCDF			
8 塩素化物	¹³ C _n 1,2,3,4,6,7,8,9-OCDF			
その他	()			
	()			

分析結果報告書〔 8 〕 18 / 20

< 内標準物質 (DL-PCB) の添加量と回収率 > (使用した内標準物質に対応する欄に記入する)

塩素数	内標準物質	クリアップ S ^レ イ		ソリジ ^レ イ
		添加量 (n g)	回収率 (%)	添加量 (n g)
4 塩素化物	¹³ C ₂ 3,4,4',5-TeCB(#81)			
	¹³ C ₂ 3,3',4,4'-TeCB(#77)			
	¹³ C ₂ 2,3',4',5-TeCB(#70)			
	¹³ C ₂ 2,2',5,5'-TeCB			
5 塩素化物	¹³ C ₂ 3,3',4,4',5-PeCB(#126)			
	¹³ C ₂ 2',3,4,4',5-PeCB(#123)			
	¹³ C ₂ 2,3',4,4',5-PeCB(#118)			
	¹³ C ₂ 2,3,3',4,4'-PeCB(#105)			
	¹³ C ₂ 2,3,4,4',5-PeCB(#114)			
	¹³ C ₂ 2,3,3',5,5'-PeCB			
	¹³ C ₂ 2,2',4,5,5'-PeCB			
6 塩素化物	¹³ C ₂ 3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)			
	¹³ C ₂ 2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)			
	¹³ C ₂ 2,3,3',4,4',5-HxCB(#156)			
	¹³ C ₂ 2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)			
	¹³ C ₂ 2,2',3,4,4',5'-HxCB			
7 塩素化物	¹³ C ₂ 2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)			
	¹³ C ₂ 2,2',3,4,4',5,5'-HpCB(#180)			
	¹³ C ₂ 2,2',3,3',4,4',5-HpCB(#170)			
その他	()			
	()			

< 空試験値及び相対感度係数 (PCDDs 及び PCDFs) > (空試験値が検出されない場合には、その項目の欄は記入しない)

塩素数	分析項目	空試験値	相対感度係数	
		(ng/ml に換算)	RRFcs	RRFrS
4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD			
5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD			
6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD			
	1,2,3,6,7,8-HxCDD			
	1,2,3,7,8,9-HxCDD			
7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
8 塩素化物	OCDD			
4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF			
5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDF			
	2,3,4,7,8-PeCDF			
6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDF			
	1,2,3,6,7,8-HxCDF			
	1,2,3,7,8,9-HxCDF			
	2,3,4,6,7,8-HxCDF			
7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF			
8 塩素化物	OCDF			

分析結果報告書〔 8 〕 19 / 20

< 空試験値及び相対感度係数 (DL-PCB) > (空試験値が検出されない場合には、その項目の欄は記入しない)

塩素数	分析項目	空試験値 (ng/mlに換算)	相対感度係数		
			RRFcs	RRFrS	
ノン オ ルト	4 塩素化物 3,4,4',5-TeCB(#81) 3,3',4,4'-TeCB(#77)				
		5 塩素化物 3,3',4,4',5-PeCB(#126)			
6 塩素化物 3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)					
	モ ノ オ ルト	5 塩素化物 2',3,4,4',5-PeCB(#123) 2,3',4,4',5-PeCB(#118) 2,3,3',4,4'-PeCB(#105) 2,3,4,4',5-PeCB(#114)			
6 塩素化物 2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167) 2,3,3',4,4',5-HxCB(#156) 2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)					
			7 塩素化物 2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)		

< 検出下限値 (PCDDs及びPCDFs) >

塩素数	分析項目	検出下限		
		装置 (pg)	試料における (ng/ml)	試料測定時 (ng/ml) 注)
4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD			
5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD			
6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD			
	1,2,3,6,7,8-HxCDD			
	1,2,3,7,8,9-HxCDD			
7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
8 塩素化物	OCDD			
4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF			
5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDF			
	2,3,4,7,8-PeCDF			
6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDF			
	1,2,3,6,7,8-HxCDF			
	1,2,3,7,8,9-HxCDF			
	2,3,4,6,7,8-HxCDF			
7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF			
8 塩素化物	OCDF			

注) 分析結果が検出下限未満であった場合に記入する。

分析結果報告書〔 8 〕 20 / 20

< 検出下限値 (DL-PCB) >

塩素数	分析項目	検出下限		
		装置 (pg)	試料における (ng/ml)	試料測定時 (ng/ml) 注)
ノ ン	4 塩素化物	3,4,4',5-TeCB(#81)		
		3,3',4,4'-TeCB(#77)		
オ ルト	5 塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB(#126)		
	6 塩素化物	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)		
モ ノ オ ルト	5 塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB(#123)		
		2,3',4,4',5-PeCB(#118)		
		2,3,3',4,4'-PeCB(#105)		
		2,3,4,4',5-PeCB(#114)		
6 塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)			
	2,3,3',4,4',5-HxCB(#156)			
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)			
7 塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)			

注) 分析結果が検出下限未満であった場合に記入する。

< 測定質量数 > (質量数は2つまで回答可)

塩素数	分析項目	質量数			
P C	4 塩素化物	TeCDD	1 . 319.8965	2 . 321.8936	
			3 . その他 ()		
D D	5 塩素化物	PeCDD	1 . 353.8576	2 . 355.8546	3 . 357.8517
			5 . 389.8816	6 . その他 ()	4 . 357.8576
s	6 塩素化物	HxCDD	1 . 387.8186	2 . 389.8156	3 . 391.8127
			4 . その他 ()		
	7 塩素化物	HpCDD	1 . 423.7767	2 . 425.7737	3 . 389.8156
	8 塩素化物	OCDD	1 . 457.7377	2 . 459.7348	3 . 423.7377
			4 . その他 ()		
P C	4 塩素化物	TeCDF	1 . 303.9016	2 . 305.8987	3 . 317.9389
			4 . その他 ()		
D F	5 塩素化物	PeCDF	1 . 339.8597	2 . 341.8568	
			3 . その他 ()		
s	6 塩素化物	HxCDF	1 . 373.8203	2 . 373.8207	3 . 375.8178
			5 . その他 ()		4 . 371.8237
	7 塩素化物	HpCDF	1 . 407.7818	2 . 409.7788	
	8 塩素化物	OCDF	1 . 439.7457	2 . 441.7428	3 . 443.7398
			4 . その他 ()		
D L	4 塩素化物	TeCB	1 . 289.9224	2 . 291.9194	3 . 293.9165
			4 . その他 ()		
P C	5 塩素化物	PeCB	1 . 323.8834	2 . 325.8804	3 . 327.8775
			4 . その他 ()		
B	6 塩素化物	HxCB	1 . 357.8444	2 . 359.8415	3 . 361.8385
			5 . その他 ()		4 . 363.8358
	7 塩素化物	HpCB	1 . 391.8054	2 . 393.8025	3 . 395.7995
			4 . その他 ()		